

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 452

政策体系	23	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農林整備課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 2. 林業費 - 2. 林業振 現年		
事業名	木材利用推進対策事業				
細事業名	木材利用推進対策事業				
				評価表作成者	農林商工部 農林整備課 谷 裕之

1. 事業の概要

地域産材の利用促進を目的に建築されたモデル住宅「美山木の家」の普及活動に伴う見学会・セミナーの開催等

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

モデルハウス「美山木の家」の普及啓発活動を実施するものである

② 事業を実施する必要性

地域産材の利用促進を目的に建築されたモデル住宅「美山木の家」の普及活動に伴う見学会・セミナーの開催等には必要不可欠である

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	510	215	198	100	100	100	100
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	250	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	260	215	198	100	100	100	100
職員等の従事人員		人/年	—	0.23	0.05	0.05			
人件費		千円	—	1,706	384	376			
事業費総額		千円	—	1,921	581	476			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

ドメイン・サーバー・HP管理 100,000円（手数料）

5. 事業結果の概要

ドメイン・サーバー・HP管理

6. 活動の詳細

(1) 普及・啓発		
モデル住宅「美山木の家」の普及・啓発を通じ、住宅建築施主に対し、木造住宅の良さを照会し地域産材の利用促進を図る。	平成22年4月～ 平成23年3月	木造住宅の普及につながる啓発が図れた。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

木造住宅の良さをPRし、地域産材の利用促進を図るためには引き続き事業実施が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

木造住宅の良さをPRし、地域産材の利用促進を図るためには引き続き事業実施が必要である。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
木造住宅の普及。
- ②当該事業のアピール事項
見学会の実施、体験宿泊の受け入れ
- ③反省点、今後の展開・方向性等
木造住宅の良さをPRし、地域産材の利用促進を図るためには引き続き事業実施が必要である。